



# この一冊

Vol. 123



当会会員 塚松 卓也 (66期) ●Takuya Tsukamatsu

本企画も123回目を迎えますが、過去に週刊の雑誌を選んだ方も、漫画を選んだ方もおそらくいないでしょう。しかし、私は、この一冊として、集英社が発行する週刊少年漫画雑誌である『週刊少年ジャンプ』（以下、単に「ジャンプ」といいます。）を選ばせていただきました。

ジャンプは1968年に『少年ジャンプ』として、月2回発刊の雑誌として創刊されました。翌1969年から週刊となり、『週刊少年ジャンプ』と改名し現在に至ります。今年で創刊50周年を迎えます。類似の少年漫画雑誌としては、『週刊少年サンデー』や『週刊少年マガジン』などがあります。

私とジャンプとの出会いは、小学校2年生のころでした。当時、私はそろばん教室に通っており、教室の待合室にジャンプを始めとする少年漫画雑誌や少女漫画雑誌が数種置いてありました。教室が始まるまでの待ち時間でジャンプを読んで待っていたのが、読み始めたきっかけです。それ以来、30歳を迎えた現在になっても、お恥ずかしながら、20年以上途切れることなく毎週月曜日にはジャ

## 『週刊少年ジャンプ』



2018年4・5合併号  
集英社

ンプを買って読み続けています（ジャンプは、通常の場合、毎週月曜日に発売されます。）。)

ジャンプには、冒険漫画やスポーツ漫画、ギャグ漫画など様々な種類の連載作品が約20作品掲載されています。

連載作品の中には、短いものでは半年ほどで打ち切りになるものもありますが、一定の人気を獲得した作品は比較的長期の連載になります。現在連載している作品の中で一番の長寿作品は、有名な海賊冒険漫画「ONE PIECE」で、1997年から20年以上連載が続いています。歴代で最長作品というと、2016年に惜しまれつつも40年にわたる長期連載に幕を閉じた「こちら葛飾区亀有公園前派出所」であり、

これは少年誌の最長連載記録を保持しています。連載終了の際には、いろいろなメディアでも取り上げられました。特に、この作品は、1976年の連載開始から2016年の連載終了まで40年間一度も休載することなく連載を続けてきました。この偉業には非常に感服します。

このほか、ジャンプの掲載作品には、古くは「ど根性ガエル」や「マジンガーZ」から「キン肉マン」、「北斗の拳」、「キャプテン翼」、「Dr. スランプ」、「ドラゴンボール」、「SLAM DUNK」など、歴代の人気作品を挙げれば枚挙に暇がありません。

日本の漫画は、「クールジャパン」の1つとして、海外にも影響を与え、世界で人気を博しています。日本の漫画文化は、日本の魅力のひとつとして海外に受け入れられている重要な文化と言っても過言ではないと思います。ジャンプは、その代表格に位置付けられる少年漫画雑誌といえるでしょう。

普段漫画をお読みにならない先生方も、活字を読み疲れたときには、漫画に手を出してみるのはいかがでしょうか。

